

- 浦賀水道航路及びその周辺海域における航法指導
- 浦賀水道航路及び湾口における船舶海難
- 浦賀水道航路等における灯浮標交換工事

令和4年7月12日



浦賀水道航路及びその周辺海域においては、横須賀海上保安部所属巡視船艇を常時配備し、東京湾海上交通センターとの連携のもと、船舶に対する航法の指導等ふくそう海域のしょう戒を実施

# 浦賀水道航路及び湾口における船舶海難











令和4年5月14日、野島埼沖にて積荷のコンテナが荷崩れを起こし、船体が傾斜。乗組員は全員救助するも、船体が座礁する事案が発生。

## 要救助船要目

- ・船種：貨物船
- ・長さ：約76メートル
- ・乗員：5名（日本人）
- ・トン数：499トン
- ・喫水：4.25メートル
- ・積荷：コンテナ56本
- ・動静：茨城から大分向け



乗揚位置

通報位置

0800頃の現場海域の気象  
 天候：雨、南西の風 13メートル、  
 風浪南西3メートル、視程0.5海里、  
 気温 20.5度、海水温度 18.7度

### 時刻

### 概要

午前3時30分	事故貨物船船長～第三管区海上保安本部(118番) 「野島埼南方約5海里でコンテナが崩れ15度傾いている、救助要請する」との通報
午前8時52分	ライフラフトに5名移乗
午前11時18分	館山にて要救助者5名のうち2名を救急隊に引き渡し、安房地域医療センターへ搬送、両肘打撲等で入院の要なし。
午後0時15分	事故貨物船は、千葉県南房総市白浜町根本沿岸にて底触、右舷側に40度から50度傾斜、付近海域に浮流油を認めず。

横須賀海上保安部管理の灯浮標10基の交換工事が行われます。

